

二次医療圏 地域・職域連携推進連絡会開催状況【令和5年度(2023年度)実績、令和6年度(2024年度)計画】

NO	地域	開始年度	連絡会（開催回数・内容等）	事業を進める上での課題	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	R6事業計画内容		
								連絡会	その他連携事業等	
1	南空知 岩見沢	18	未開催 *再開に向けての準備が整わなかったため	連絡会の体制整備及び地域課題の整理				○時期 令和7年(2025年)1月30日(木) ○内容 事業説明:地域・職域連携推進事業について 情報提供①:南空知圏域における就労世代に係る健康課題に対する取組等について 情報提供②:労働者を取り巻く環境の変化とその対応策について等	(実施予定なし)	
2	中空知 滝川	18	○日時 令和6年3月4日(月) ○出席者 12名(市町村9、商工会議所1、商工会2) ○内容 【講演】 知っておこう 睡眠のはなし 【情報提供①】 「すこやか北海道21の最終評価及び次期計画」 【情報提供②】 「働く人のメンタルヘルス対策について」	行政・関係団体等で共通する課題等を収集するのが難しい。				○時期:令和7年3月上旬予定 ○内容: 報告「中空知圏域健康づくり事業行動計画の策定について」 意見交換「働き盛り世代の健康づくり(仮)」	(実施予定なし)	
3	北空知 深川	18	書面開催 ○日時:令和6年3月12日(火) ○出席者:16名 ○内容: 【議題】 「地域・職域連携推進事業の概要」 「次期北海道健康増進計画「すこやか北海道21」等について」 「北空知圏域健康づくり事業行動計画の評価及び次期計画策定について」	新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、徐々に通常開催が可能となってきたが、数年集合での会議開催ができていないこと、また複数の構成機関の担当者変更等により、地域・職域連携推進事業の概要や取組状況等について改めて共有する必要がある。				書面開催 ○時期:令和6年9月20日(金) ○出席者:16名 ○内容:次期「北空知圏域健康づくり事業行動計画」に係る意見聴取(意見なし)	【地域課題の状況調査: 次年度の連絡会開催テーマの参考とするため】 ○時期:令和7年2~3月 ○方法:アンケート形式による調査 ○内容:各市町及び職域における健康づくり関係の課題について各市町及び職域との連携について(連携の有無、内容等)連絡会等での協議内容について等	
	石狩 江別	19	江別部会 ○日時:令和6年(2024年)3月5日(火)14:00~15:45 ○出席者:16名[市町村3、商工会議所2、商工会1、農業協同組合2、事業所1、事務局] ○内容: 1 報告事項(札幌圏域健康づくり事業行動計画の推進状況について) 2 情報提供(全国健康保険協会(協会けんぽ)健康診断受診状況について)~札幌圏域の市町村別健診結果等~札幌圏域の労働基準監督署管内の定期健康診断実施状況等について・受動喫煙防止対策について) 3 情報交換及び地域保健と職域保健の連携による取組についての検討(テーマ:「札幌圏域健康づくり事業行動計画の課題解決に向けて」・メタボリックシンドローム予備群者の割合の減少・がん検診受診率の向上)	今回、地域保健と職域保健が相互の現状を知ることから一歩進み、地域保健から職域保健へアプローチできる環境を作った(特に職域とのつながりを希望していた地域保健と職域保健が繋がる機会を作った)が、今後、継続して職域保健の関心を本事業に向けてもらうための工夫を検討する必要がある。	【札幌圏域健康づくり事業行動計画の推進(連絡会)】 【実施目的】 札幌圏域の健康づくり対策を推進する。 【実施日時(期間)】 令和5年(2023年)4月~令和6年(2024年)3月 【連携機関】 札幌圏域地域・職域連携推進連絡会構成機関(別添のとおり) 【実施内容】 令和5年度(2023年度)の各機関における健康づくり事業取組実績を画面にて収集中であり、結果がまとまり次第、情報を還元し、共有する。	【実施による成果】 各保健所管内(江別、千歳、札幌市)の健康課題が違うため、各機関の取組を共有することにより、今後の連携につながるものと思われる。	喫煙率の減少、がん検診受診率の向上、メタボリックシンドローム該当者の割合の減少、自殺死亡率の減少を目指している。	○時期:令和6年10月以降 ○内容:札幌圏域健康づくり事業行動計画の評価を踏まえた今後の推進に向けた検討等	○札幌圏域健康づくり事業行動計画の推進(連絡会) 【実施目的】 働く世代の生活習慣病を予防し、札幌圏域の健康づくり対策を推進する。 【実施予定日時(期間)】 令和6年(2024年)4月~令和7年(2025年)3月 【連携予定機関】 札幌圏域地域・職域連携推進連絡会構成機関(別添のとおり) 【実施予定内容】 令和5年度(2023年度)の各機関における生活習慣病予防や健康づくりに関する取組実績等を共有する。 【実施により期待される効果等】 各機関の取組実績を共有することにより、健康課題の解決に向けた取組が推進される。	
4	石狩 千歳	19	未開催 *日程調整が困難であったため					構成機関(職域保健)への地域・職域連携の必要性の明示が難しい。職域保健側に、「当事業は馴染まない」という意識もあり、過去の連絡会での欠席者も少なくない中で、連絡会の企画・立案に難しさを感じている。また、北海道全体の課題もあると思うので、道庁からもそれらの提示や道全体の取組の方向性を示していただきたい。	○時期:令和7年2~3月頃 ○内容: ・職域における健康づくり対策について(情報交換) ・「すこやか北海道21及び札幌圏域健康づくり事業行動計画」について	(実施予定なし)
	(札幌) 札幌市	19	○日時:令和5年11月8日(水) ○出席者:12名[札幌市食生活改善推進協議会、札幌市医師会、北海道国民健康保険団体連合会、北海道労働保健管理協会、連合北海道札幌地区連合会、札幌市産業医協議会、北海道看護協会、北海道大学教授、札幌薬剤師会、札幌歯科医師会、健康保険組合連合会北海道連合会、北海道栄養士会] ○内容: 【報告事項】健康さっぽろ21(第二次)の推進における札幌市の取組状況について(事前質問に対する回答)、「健康さっぽろ21(第二次)」の最終評価に関する市民意識調査結果と評価方法、次期計画策定に向けた今後のスケジュールについて、第2次札幌市がん対策推進プランについて 【情報交換】各所属での健康づくりの取組状況。	限りある人材と予算の中で運営しなければならぬため、持続可能な事業について工夫が必要。	【~特定健診へ行こう!~とくどくキャンペーン@アリオ】 【実施目的】 及び北海道医療費適正化計画に基づき、生活習慣病の発症・重症化予防を推進するため、地域・職域保健の関係機関が連携し、特定健康診断・特定保健指導の受診行動につなげるための普及啓発を行う。 【実施日時(期間)】 令和6年2月17日 10:00~16:00 ※その他、令和5年9月~令和6年2月で打合せ、情報交換 【実施場所】 イトーヨーカドーアリオ札幌店 【連携機関】 北海道、札幌市、全国健康保険協会北海道支部、北海道労働保健管理協会、サツドラホールディングス、株式会社イトーヨーカ堂 【実施内容】 特定健診やがん検診、健康づくり関連パネル・モデル等の展示 生活習慣病予防に関する測定機器を使用した健康チェック 来場者への特定健診受診勧奨リーフレットや協賛品の提供 イベントの打合せを通じ、それぞれの職域と情報交換。	【実施による成果】 イベント開催に向けた打合せ等を通じ、それぞれの関係機関の取組について理解を深め、情報交換を行えたことで、連携が強化された。	特定健康診断・特定保健指導及びがん検診の受診率を上げる必要がある。	○時期:令和6年6月頃 ○内容: 「健康さっぽろ21(第二次)」の推進における札幌市の取組報告等について (仮称)「健康さっぽろ21(第三次)」の策定 各所属での健康づくりの取組状況	【特定健診・特定保健指導普及啓発事業】 【実施目的】 生活習慣病の発症・重症化予防を推進するため、地域・職域保健の関係機関が連携し、特定健康診断・特定保健指導の受診行動につなげるための普及啓発を行う。 【実施予定日時(期間)】 令和7年(2025年)2月 ※その他、令和6年4月~令和7年2月で打合せ、情報交換等あり 【実施予定場所】 未定 【連携予定機関】 北海道、札幌市、全国健康保険協会北海道支部、北海道労働保健管理協会、サツドラホールディングス 【実施予定内容】 イベントを通じ、特定健康診断・特定保健指導、がん検診等の受診行動につなげるための普及啓発。イベントの打合せを通じ、それぞれの職域と情報交換。 【実施により期待される効果等】 様々な関係機関が連携協力し、課題解決に向けた活動の推進を図ることができる。	

NO	圏域	保健所	開始年度	連絡会（開催回数・内容等）	事業を進める上での課題	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	R6事業計画内容	
									連絡会	その他連携事業等
5	後志	倶知安・岩内	17	○日時:令和6年3月1日(金) ○出席者:16名[労基1、商工会議所1、栄養士会1、局内他課1、市町村12] ○内容: 【講演】「後志圏域(協会けんぽ加入者)の状況について」 【講師】全国健康保険協会けんぽ(協会けんぽ)北海道支部 企画総務部企画グループ石垣章子氏 【情報提供】1 後志圏域地域・職域連携連絡会について 2 健康づくり対策の実施状況について 3 北海道健康増進計画「すこやか北海道21」を推進するための「後志 圏域健康づくり事業行動計画」について	「後志地域・職域連携推進連絡会」を開催し、顔の見える関係づくりの構築段階であるが、小規模だが地域と職域が情報が共有できるようになってきた。しかし、いつも参加できない機関等があり、一部情報共有することができないので今後検討していく。				○時期:1回目令和6年9月6日(金) 2回目令和7年3月 ○内容: 第1回 【報告・意見交換】「後志圏域健康づくり事業行動計画の時期計画(案)について」 【情報提供】 1 後志地域・職域連携推進連絡会について 2 地域・職域推進ガイドライン等について 3 健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023及び睡眠ガイド2023 第2回(予定) 講義「企業の健康づくりの取組について」(案) 管内の健康経営優良法人企業から健康づくりの取組について情報提供(講師未定) 意見交換「企業と地域の今後の取組について」	(実施予定なし)
6	西胆振	室蘭	18	未開催	連絡会が長年休止状態であり、構成機関への事業説明・参画依頼が必要。				(開催予定なし)	(実施予定なし)
7	東胆振	苫小牧	19	○令和5年12月15日(金) ○出席者12名[市町村5、商工会2、職域保健2、団体3など] ○内容 講義「健康経営の取組について」講師 全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部 意見交換「生活習慣病予防の取組について」 情報提供	地域保健と職域保健の健康課題は、共通している部分も多いが、連絡会の内容を設定する際には、難しさを感じる。今回は、コロナ禍で開催できなかったため、4年振りの開催となり、協会けんぽの方を講師にテーマを「健康経営」とした。				○時期:令和6年9月27日(金)14:00~15:30 ○内容: 説明「東胆振圏域健康づくり事業行動計画(案)について」 意見交換「東胆振圏域における健康課題と重点的な取組について」	(実施予定なし)
8	日高	浦河・静内	18	未開催 *調整が困難だったため	・令和3年度を最後に委員辞任された漁業関係者に、再度委員依頼をする必要がある。 (日高の基幹産業である漁業関係者が委員に必要) ・コロナ禍で連絡会自体が実施できていなかったため、再度、連絡会の意義及び事業周知が必要である。				第1回(参集型) 令和6年8月29日 内容:日高圏域健康づくり事業行動計画 新計画(素案)に対する協議 第2回(書面開催) 令和6年9月18日 内容:日高圏域健康づくり事業行動計画 新計画(原案)に対する承認	○ニーズ調査(年度内に実施予定) 【実施目的】地域・職域連携推進連絡会における取組の検討に向けた基礎資料とすることを目的とする。 【実施予定期間】令和7年2月 【実施予定方法】オンライン調査(予定) 【調査対象機関】日高圏域地域・職域連携推進連絡会委員の所属機関 【実施予定内容】各機関における健康課題や、健康づくりの取組み状況等に関するアンケート調査の実施。 【実施により期待される効果等】各機関における健康づくり等の実態を把握することにより、効果的な取組、連携方法の検討に繋げる。
9	南渡島	渡島	19	【1回目】 ○日時 令和 5年 8月 31日(木)14:30~16:00 ○出席者 29名[市町村10:労基、地産保、商工会連合会、JA、漁協、2医師会、歯科医師会、看護協会、栄養士会、PT士会、OT士会、北海道中小企業団体中央会、局産業振興部、協会けんぽ、事務局5] ○内容 報告事項1「南渡島圏域の健康の状況について」 報告事項2「協会けんぽ加入者の健康状況について」 協議事項「今後の地域・職域連携の展開について」 ※健康課題・今後の取組についてアンケート実施 【2回目】 ○日時 令和6年2月22日(木)15:00~17:00 ○出席者 20名[市町村9:地産保、商工会連合会、漁協、医師会、栄養士会、PT士会、OT士会、事務局5] ○内容 説明事項「各関係機関の取組状況について」 協議事項「今後の地域・職域連携の展開について～次年度以降の取組みについて～」※各関係機関の取組について調査	・職域の実態の把握不足、課題に対応した事業の実施 ・就労者に対する普及啓発の機会を作れていない(効果的な場面の検討が不足)				令和6年度第1回南渡島圏域地域職域連携推進連絡会を開催 ○日時:令和6年12月2日(月) ○出席者:16[市町村7、労基、地産保、漁協、函館市医師会、歯科医師会、栄養士会、PT士会、OT士会、局産業振興部] ○内容: 【報告事項】 ・南渡島圏域健康づくり事業行動計画について ・南渡島圏域の健康の状況と健康課題について ・令和6年度 健康経営に関する事業所実態調査の結果について 【協議事項】 ・今後の地域・職域連携の展開について～事業実施の検討について～	「令和6年度 健康経営に関する事業所実態調査」の実施 【実施期間】 令和6年10月1日～10月25日 【内容】 南渡島圏域の事業所における健康経営等の取組について実態(傾向)を把握するため、函館地域産業保健センター所管事業所から抽出した124事業所を対象に、健康経営や従業員の健康づくりに関する取組状況についてアンケート調査を実施。調査結果は12月2日の連絡会で共有した。
	北渡島	八雲	19	※北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議 生活習慣病専門部会と合同開催 書面開催 ○日 時:令和6年3月5日(火) ○出席者:5名(医師会1、勤労者医療協会1、町立病院PT1、町2) ○内 容: (1)北渡島檜山地域推進方針の進捗状況及び評価について (2)北部檜山地域糖尿病性腎症重症化予防プログラムの取り組み (3)北海道健康増進計画「すこやか北海道21」の策定と令和6年度における「北渡島檜山健康づくり事業行動計画」の評価及び新計画策定について					○時期:第1回:令和6年7月11日(木) 第2回:R7.2月下旬(予定) ○内容: 第1回: (1)北海道医療計画北渡島檜山地域推進方針(案)の4疾病(がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患及び糖尿病)について (2)北海道健康増進計画を推進するための北渡島檜山圏域健康づくり事業行動計画(案)について 第2回:北渡島檜山地域推進方針の進行管理及び北渡島檜山圏域健康づくり事業行動計画の進行管理について(予定) ※当室では、地域・職域連携推進協議会を生活習慣病専門部会と合同で設置・開催している。	(実施予定なし)

NO	圏域	保健所	開始年度	連絡会（開催回数・内容等）	事業を進める上での課題	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	R6事業計画内容			
									連絡会	その他連携事業等		
南 檜 山	江 差	18	<p>【第1回】 ○日時:令和5年7月11日(火) 13:30~15:00 ○出席者:15名(市町村5、労基署1、産保セ1、農協1、建設協会1、看護協会1、医療機関1、事務局4) ○内容: 【説明事項】 【第1回】 「当連絡会の取り組み、南檜山における地域課題の共有」 『南檜山地域で働く人とご家族のための健診ガイド』の活用状況や改善点の評価 健康教育(高血圧、減塩、メンタル…)の実績増に向けて新たな職能団体の参画について</p> <p>【第2回】 ○日時:令和5年11月7日(火) 13:30~15:00 ○出席者:15名(市町村5、労基署1、農協1、建設協会1、医師会1、看護協会1、医療機関1、事務局4) ○内容: 各団体における取組み 職域保健における課題や成果 普及啓発活動の充実に向けた検討 今後の取り組みについて</p> <p>【第3回】 ○日時:令和6年2月20日(火)15:30~17:00 ○出席者:14名(市町村4、労基署1、産保セ1、商工会1、農協1、建設協会1、医療機関1、事務局4) ○内容: 各団体における取組みの報告 職域保健における課題や成果に関する意見交換 次年度の地域・職域連携による具体的取組みの検討</p>	<p>職域保健における課題とターゲットを明確にし、共通認識を持つこと。 各職能団体が主体性を持って取り組むこと</p>	<p>①【南檜山地域で働く人とご家族のための健診ガイド】の評価】 【内容】 当連絡会構成団体へ配付した「健診ガイド」の活用状況についてアンケート調査を実施し、今後の取り組みについて検討した。</p> <p>②健康教育の実施増に向けて 【内容】 対象者に直接働きかける方法として、健康教育等によるアウトリーチの実績を増やしたいと考える。各町の対応スタンスや職域側のニーズを共有し、実績増に向けた意見を伺った。</p> <p>【現状】 町～減塩教育に力をいれている。食生活改善協会の協力を得て減塩レシピの普及を推進している。企業でも実施可能。事業所が集まる機会があれば出向きたい。過去に建設会社の安全大会で健康教育を実施したことがある。町からは介入しにくいので、事業所側からの依頼があるとありがたい。健診結果の分析を支援することも可能。 職域～産業保健師の面談や、受診動向に際しては上司からの声かけも行ってきている。健診の実施＝ゴールではなく、健康教育までの実施が必要。</p>	<p>①について【成果】 内容➡各町別にコンパクトにまとめられ、とても見やすいものがあった。年度ごとに記載変更の内容があるので、年に1回は更新が必要である。 活用状況➡配布した感想を聞くことができていない。はっきりとした効果はなかったように思う。設置したがほとんど読まない。設置場所の検討が必要。手に取り見ていたが効果は不明。郵数が少なかった、あるいは内容変更があり配布できず未活用。</p> <p>②について【総評】 「効果ははっきりしなかった」という印象。記載内容や形態・配布方法の変更について検討する前に、各構成員が「何が課題なのか、誰に対して何をしなければならぬのか」を再認識した上で、媒体をどう活用すべきかを考えなければならぬ。</p> <p>③について【成果】 町～職域の対策まで手が回っておらず、具体的なことは実施できていない。森林管理署から健康教育の依頼があった。 職域～健診に来てくれれば役場の保健師につなぐことはできている。職員の健診は、委託先保健師との面談や精密検査の働きかけまで手厚く対応できている。今年の夏は非常に暑かったので、熱中症をテーマに講習会を開催し、50名強の参加があった。</p> <p>④について【総評】 各団体の実情が見えるようになり、お互いの役割を認識できるようになってきた。顔が見えてくことで「ナンセンスを配布してほしい」、「説明会に来てほしい」、「機微的な役割はできる」などの具体的な声も上がるようになった。また、自分たちの取り組みを報告する場を設けたことで、職域対策の動きを活性化するための主体性が高められた。R4、R5で連絡会を対面形式で再開できた効果はあったと考える。</p>	<p>1高血圧、糖尿病が多い。 2健(検)診につながらない層への働きかけが不十分。 3地域と職域の連携推進。</p>	<p>○時期:令和7年2月(予定) ○内容: ・「野菜を食べて、糖脂(とうし)を燃やせ!野菜生活応援事業」について ・令和6年度(2024年度)南檜山地域・職域連携推進連絡会における健康教育の実施について(建設協会トップセミナー・檜山管内指導農業者・農業者会)ほか</p>	<p>【健康教育について】 ・江差保健所が実施した健康づくりについて報告し、既存のつながりを活かした健康教育の企画や運営方法等参考にしてもらう。</p> <p>【健康教育の実施増に向けて】 ○目的: 対象者に直接働きかける方法として、健康教育等によるアウトリーチの実績を増やしたいと考える。各町及び職域側のニーズを共有し、実績増に向けた働きかけを行う。</p> <p>【実施目的】 対象者に直接働きかける方法として、健康教育等によるアウトリーチの実績を増やしたいと考える。各町及び職域側のニーズを共有し、実績増に向けた働きかけを行う。</p> <p>【実施日時(期間)】 2月頃</p> <p>【実施場所】 檜山振興局または江差保健所</p> <p>【連携機関】 当連絡会構成団体</p> <p>【実施内容】 各団体の取組み報告 取り組み推進に向けた具体策の検討・実践 【実施により期待される効果等】 職域保健における課題とターゲットを明確にし、共通認識を持てる。 各職能団体が主体性を持って取り組める。</p>			
			上 川 中 部	18	未開催						<p>○時期:1月末～2月 ○内容: 令和2年度から連絡会未開催だったため、今年度は、構成機関に連絡会の趣旨説明・協力依頼をし、来年度開催を目指す。</p>	(実施予定なし)
					<p>○日時:令和6年3月19日(火) ○出席者:15名(市町村3、労働基準監督署1、上川北部医師会1、事務局7、国保連3) ○内容: 【報告事項】 「上川北部圏域健康づくり行動計画事業実績報告書について」 「北海道健康増進計画～すこやか北海道21～」素案の概要について</p> <p>【情報提供】 「トヨタ自動車(株)士別試験場の取組事例(好事例)について」 名寄労働基準監督署 安全衛生課長 阿部 博 氏</p> <p>【研修】 「上川北部圏域における予防・健康づくりの推進に向けた取組について」 北海道国民健康保険団体連合会 総務部保健事業課長 菊地 秀一 氏</p>						実施予定なし	(実施予定なし)
富 良 野	19	未開催	未開催理由:新型コロナ感染症対策対応のため。長期間未開催であり、課題整理や連携機関の確認等次年度に向けた準備期間としたため。	未開催期間が長期になったため、以前まで取り組んでいた課題をどのように進めていくか、あらためて検討が必要な状況となっている。				<p>○開催時期:令和7年(2025年)2月10日(月) ○実施場所:富良野保健所 会議室 ○参集範囲:富良野圏域地域職域連携推進連絡会構成機関 ○内容: 1「北海道健康増進計画すこやか北海道21を推進するための富良野圏域健康づくり事業行動計画の策定と富良野圏域の健康課題」(報告) 2「富良野圏域の事業所における健診等の現状」(情報提供) 旭川労働基準監督署 3「富良野圏域の事業所における健診等の現状」 協会けんぽ(情報提供) 4「富良野圏域地域・職域連携推進連絡会に関するアンケート調査結果について」(情報交換)</p>	(実施予定なし)			
		<p>○日時:令和6年2月20日(火) ○出席者:14名(市町村6、労働基準監督署1、商工会0、地産センター1、建設業者1、金融1、協会けんぽ0、事務局4) ○内容: 情報提供(1)「留萌圏域の市町村別喫煙状況」 情報提供(2)「協会けんぽ北海道支部における健康課題とこれからの取組み」(youtube) 情報提供(3)「今年度における地域職域連携の一例～実態調査等～」 情報交換 たばこ対策の取組みや報告の感想など(住友生命健康経営エキスパートアドバイザーによる健康経営について紹介)</p>	<p>職域の参加が少ないため、リモート開催とした。しかし、参加は少ない。電話による勧誘なども試みたが参加には至らなかった。次年度は委員名簿の再編成と地域に即したテーマを絞り望む</p> <p>企業魅力環境改善 人材確保定着促進セミナーにおける「健康経営と地域職域連携事業」についての紹介と健康経営アンケート調査 【内 容】 ・ 留萌振興局商工労働観光課と当該事業について打合せを行い、セミナーに参加して事業紹介する時間を提供してもらう。 ・ セミナー参加者は地域の事業所であることから「健康経営」に取組むことによる効果等について保健所担当者から説明。 ・ 健康経営終了後にアンケートを実施し、分析後、調査内容について連絡会議で紹介した。</p>	<p>【成 果】 ・ セミナーには開催町の保健師の参画を求めたところ、出席があったことや、事業所と面識を作る機会となり、地域と職域をつなぐ一助となった。 ・ セミナー参加者の中には、道・協会けんぽによる健康経営宣言をしている事業所もある一方で産業保健センターの存在を知らない事業所もあるなどのアンケート結果より、健康経営に興味がある事業所からの声を連絡会議で共有することが出来た。</p>	<p>健康づくり、地域職域連絡会議等に事業所が参加していないこともあり、「健康診断後の精密検査受診率状況」「健康づくりについての意識・取組」の状況を把握する必要があることから開催した。その他、地域保健が職域の連携をとる機会が無かったことから、保健所が振興局内部で連携をとり進めた。同様に地域においても手法として同様の取組が出来るようにモデル的に実施した。</p>	<p>○時期:令和6年12月5日 ○内容: 1事業報告 「留萌圏域地域職域連携推進連絡会要領改正」について 2情報提供 「留萌圏域健康づくり事業行動計画の策定及び圏域の健康課題の特徴」について 3実践報告 「地域と職域との連携の実際」について 報告者:住友生命旭川支社るもい支部 留萌市保健医療課保健指導係 4質疑応答 5意見交換 「各事業所における健康づくり取組」について</p>	(実施予定なし)					
宗 谷	稚 内	18	<p>○日時:令和5年11月29日(水) ○出席者:23名(市町村11、労働基準監督署1、農業協同組合3、漁業協同組合1、振興局産業振興部1、事務局6) ○内容: 協会けんぽ北海道支部の健康づくり事業について 宗谷地域の健康状況について 【地域・職域連携の取組紹介】 農協巡回ドックにおける地域・職域連携について(枝幸町) 健康づくり連携協定事業や食環境整備の取組について(礼文町)</p>					<p>(第1回)書面開催 ○日 時:令和6年8月29日(木) ○出席者:31名(市町村10、労働基準監督署1、農業協同組合4、漁業協同組合9、商工会議所2、振興局産業振興部1、関係団体4、事務局) ○内容: 宗谷圏域健康づくり事業行動計画(案)に係る意見聴取について (第2回)WEB開催予定 ○日時:3月中旬頃開催予定とし、日程調整中 ○内容:圏域の健康課題等について(国保連合会と調整中)</p>	(実施予定なし)			

NO	圏域	保健所	開始年度	連絡会（開催回数・内容等）	事業を進める上での課題	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	R6事業計画内容	
									連絡会	その他連携事業等
北網	北見	網走・北見	17	<p>【北見保健所・網走保健所】</p> <p>○時期：令和6年3月12日(火) 参集及びWeb(Zoom)を併用したハイブリッド開催</p> <p>○出席者32名【職域関係機関4、保健医療関係団体5、市町11、医療保険者2、協会けんぽ1、保健所9】</p> <p>○内容</p> <p>【説明事項】 地域・職域連携推進事業について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1)北網圏域の健康の状況について</p> <p>(2)北見労働基準監督署管内有所見率の推移</p> <p>(3)協会けんぽの保健事業について</p> <p>(4)健康経営推進の取組について</p>	今年度は4年振りに参集での連絡会開催となり、再稼働したばかりの状況。次年度以降は、連携事業実施に向けた協議となるよう連絡会の進め方に工夫が必要と思われる。				<p>○時期：令和7年3月10日(月)13:30～15:30</p> <p>○内容</p> <p>(1)報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 北網圏域健康づくり行動計画と市町健康増進計画 北見労働基準監督署管内有所見率の推移 北網圏域に協会けんぽ加入者の状況と保健事業 <p>(2)情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 働く世代の生活習慣病予防にむけた各機関の取組と連携について 	
			19	<p>未開催</p> <p>*担当者が入院治療のため、不在となったため</p>	当圏域の連絡会は委員制ではないため、構成機関に開催案内を通知し、参集してもらっているが、なかなか広く参集してもらうことができず、毎年開催することで、顔合わせを含め、地域の健康課題の認識を持ってもらえるよう進めていく必要がある。				<p>○時期：令和6年9月5日(木)</p> <p>○内容</p> <p>【情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「労働衛生行政の動向について」 「令和4年度健康づくり道民調査について」 「北海道健康増進計画(すこやか北海道21)」について <p>【意見交換】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「遠紋圏域健康づくり事業行動計画について」 	(実施予定なし)
			17	<p>書面開催</p> <p>○日時：令和6年2月29日(木)</p> <p>○出席者：32名(市町村16、労働基準監督署1、地産センター1、医師会2、医療機関1、事業所2、協会けんぽ1、事務局7、など)</p> <p>○内容</p> <p>【報告事項】</p> <p>ア 北海道健康増進計画「すこやか北海道21」の推進について</p> <p>イ 働き世代を対象とした健康づくりの取組について</p> <p>ウ 北海道帯広保健所における職域保健関連事業等について</p> <p>【情報提供及び意見交換】</p> <p>ア 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 協会けんぽ加入者の健診受診状況等について 協会けんぽにおける働き世代の生活習慣病対策 全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部企画総務部企画グループ長 服部 慎一 氏 <p>イ 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 十勝圏域の働き世代の健康課題にどう取り組むか～事業所の健康づくりを進めるために～ 	職域保健へのアプローチに向けての課題として、市町村では職域保健の実情がわからない、健康課題の共有がない、担当者同士が顔を合わせる場がない等現状把握の機会不足があげられる。職域保健では、事業所健診の結果改善を個々に委ねており、職場全体の課題として捉えていない傾向が見受けられることから、市町村等との連携の具体が見えてこない。	<p>事業名：「働く世代の乳がん及び子宮頸がん検診受診率向上に向けた取組」</p> <p>【実施目的】</p> <p>働く世代の乳がん検診受診を促すため、管内市町村で実施する女性の乳がん検診等の情報を取りまとめるとし、その情報を十勝圏域健康づくり地域・職域連携推進連絡会構成機関・団体等に提供することで広く事業所への周知を図り、がん検診の受診率向上を支援する。</p> <p>【実施日時(期間)】</p> <p>令和6年3月</p> <p>【連携機関】</p> <p>十勝圏域健康づくり地域・職域連携推進連絡会構成機関・団体</p> <p>【実施内容】</p> <p>管内市町村で実施する乳がん、子宮頸がん検診の情報一覧(申し込み方法、対象年齢、費用等)の作成し、広く検診の周知及び受診勧奨を行う。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>女性の乳がん検診以外の乳がん検診についても同様に要望があがっていることから、継続した取組としていく。</p>	<p>【実施による成果】</p> <p>がん検診情報の取りまとめと情報発信することで本連絡会構成機関・団体のほか、各町村商工会や事業所給食施設へ検診の周知を広く行ったことで、働く世代の受診勧奨につながると期待する。</p>	<p>連絡会において、構成機関・団体向け健康づくり取組状況アンケート調査や意見交換から、構成員の事業所では、がん検診の受診勧奨の取組がなされていない状況であることを情報共有した。そこで、要望のあった市町村で実施されている女性の乳がん検診関連情報一覧を連絡会で作成・配布することとした。</p>	<p>【第1回】書面開催</p> <p>○日時 令和6年(2024年)6月28日(金)</p> <p>○内容</p> <p>【報告事項】</p> <p>ア 十勝圏域健康づくり地域・職域連携推進連絡会要領の改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ※構成機関・団体の変更承認 <p>イ 北海道健康増進計画 すこやか北海道21の取組について～本連絡会の役割</p> <p>【第2回】</p> <p>○日時 令和6年11月22日(金)13:30～15:30</p> <p>○場所 十勝総合振興局合同庁舎4階AB会議室</p> <p>○出席者 25名(内訳 構成機関・団体20名 事務局5名) 構成機関・団体20か所(保健所含む)</p> <p>○内容</p> <p>【構成員紹介】</p> <p>新構成員(2団体)紹介</p> <p>【報告事項】</p> <p>ア 地域・職域連携の推進について</p> <p>イ 十勝圏域健康づくり事業行動計画の推進について</p> <p>【情報提供及び意見交換】</p> <p>ア 事業所における健康経営の取組について～禁煙の推進</p> <p>発表者 帯広日産自動車株式会社 管理本部部長</p> <p>イ 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 十勝圏域の働き世代の健康課題にどう取り組むか～事前調査結果から地域と職域の連携課題と働き世代への健康アプローチについて 【その他】 ・「働く世代の乳がん及び子宮頸がん検診受診率向上に向けた取組評価として情報提供に係る活用状況報告(事業所給食施設、管内町村商工会)及び取組の継続承認 	前年度の取組継続。(実施時期は要調整)
十勝	帯広	帯広	17	<p>○日時：令和6年2月21日(水)</p> <p>○出席者：22名(市町村13、労働基準監督署1、医療機関2、看護協会1、事務局6)</p> <p>○内容</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1)釧路圏域における健康等の状況について</p> <p>(2)釧路管内における定期健康診断における有所見率について</p> <p>(3)北海道健康増進計画(改定案)・北海道歯科保健医療推進計画(改定案)の概要について</p> <p>(4)市町村健康増進計画(改定案)の概要について</p> <p>【情報交換】</p> <p>(1)北海道の受動喫煙防止対策について</p> <p>(2)地域で喫煙対策を進めるための情報交換</p>	地域の健康に関する情報共有や健康課題の共有にとどまり、課題解決に向けた共同事業(連携事業)の取組には至っていない。				<p>○時期：令和6年9月6日(金)14:00～16:00</p> <p>○内容</p> <p>【報告事項】</p> <p>釧路圏域健康づくり事業行動計画の評価と釧路圏域の健康課題について</p> <p>【情報提供】</p> <p>協会けんぽ北海道支部の健康づくり事業について～市町村・事業所との連携状況～</p> <p>【協議事項】</p> <p>次期「釧路圏域健康づくり事業行動計画」素案について</p>	
			18	<p>【根室圏域地域保健・職域連携推進連絡会】</p> <p>○日時：令和6年2月29日(木)</p> <p>○出席者：21名[市町5、医師会、労働基準監督所、商工会2、農協組合3、漁協組合1、協会けんぽ]</p> <p>○内容</p> <p>【情報提供】</p> <p>「職域保健における健康づくりの取組について」協会けんぽ</p> <p>「釧路管内の有所見率の現状について」労基署</p> <p>「別海町の肥満の現状について」別海町</p> <p>「すこやか北海道21」を推進するための根室圏域健康づくり事業行動計画</p> <p>【意見交換】「けんしんリーフレットの作成、活用について」</p>	<p>【根室】</p> <p>現行の体制になってから2年目になるため、各団体等と連携を図りながら事業を推進する必要がある。</p> <p>【中標津】</p> <p>昨年、平成22年度ぶりに開催し、今回が2年目になるが、まずは、職域と保健の健康課題の共有を図りながら、事業の推進について理解を図りながら、付加がからずできそうなことをみんなで考えていきながら進めて行くことが必要。</p>	<p>○健康づくりに関する調査の実施及びけんしんリーフレットの作成</p> <p>【実施目的】</p> <p>圏域における地域保健・職域保健の健康づくりや健診状況を把握し連携を図りながらできる取組みを把握し、情報の共有を図りながらできそうな事業の取組みを進めるための情報を収集する。</p> <p>【日時(期間)】</p> <p>調査時期：令和5年7月 リーフレット作成：令和6年3月</p> <p>【調査対象】</p> <p>根室圏域地域保健・職域連携推進連絡会構成機関</p> <p>【連携機関】</p> <p>根室圏域地域保健・職域連携推進連絡会構成機関</p> <p>【実施内容】</p> <p>地域保健・職域保健の健診状況や健康課題、健康づくりを進めていく上で気になっている点や欲しい情報、連携を図りながらできる取組みなど調査を実施し、できそうなところからの取組として、けんしんリーフレットを作成し、関係機関へ配布。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>地域の健康課題を解決するために構成機関と健康情報の情報共有を図りながら、できそうな取組みを進めていき、健康づくりに関する意識を高めていく。</p>	<p>【実施による成果】</p> <p>年度末にリーフレット作成が終わり、配布したため今後、成果については不明</p>	<p>メタボ予備群が多く、生活習慣に関する課題があり、生活習慣病基礎疾患が重症化し、脳血管疾患、腎不全、悪性新生物に繋がっているため、まずは定期的に健診を受診し、自分の健康管理を進めていく体制が必要であり、各構成機関の健康づくり調査をもとにまずは取り組めそうなところから普及啓発を図るためのけんしんリーフレットを作成し、連絡会構成機関、医療機関、薬局へ配布し、健康管理に関する意識を高めていくことが課題である。</p>	<p>【根室圏域地域保健・職域連携推進連絡会】</p> <p>○時期：令和6年11月20日(水)</p> <p>○内容</p> <p>【情報提供】</p> <p>(1)「職域保健の現状と健康づくりの取組について」全国健康保険協会北海道支部企画総務部企画グループグループ長 補佐 連島 綾子 氏</p> <p>(2)「釧路管内の有所見率の現状について」釧路労働基準監督署第三方面主任 藤澤 徹明 氏</p> <p>(3)「すこやか北海道21」を推進するための根室圏域健康づくり事業行動計画について(中標津保健所)</p> <p>【意見交換】</p> <p>根室圏域における健康づくりの推進について</p> <p>【連絡事項】</p> <p>(1)根室圏域健康づくり事業行動計画推進会議について</p> <p>(2)「健康づくり講演会」の開催について</p>	<p>▶健康づくり講演会</p> <p>【実施目的】</p> <p>根室圏域健康づくり事業行動計画推進の一環として、今年2月に厚生労働省から通知があった「健康づくりのための睡眠ガイド2023」に基づき、生活習慣で一番重要な食生活との関連を踏まえ、地域住民に正しい睡眠・休養の知識の普及啓発を図ることを目的に講演会を開催し、地域の健康づくりを推進する。</p> <p>【実施日時】</p> <p>令和7年1月21日(火)</p> <p>【実施方法】</p> <p>オンライン開催(ZOOM)</p> <p>【連携機関】</p> <p>根室圏域健康づくり事業行動計画推進会議、根室圏域地域保健・職域連携推進連絡会</p> <p>【実施内容】</p> <p>講話「食生活と睡眠で開く健康のとびら」</p> <p>講師 中部大学生命健康科学研究所 特任教授 宮崎 総一郎 氏</p> <p>【実施により期待される効果】</p> <p>根室圏域住民の多くの視聴により健康づくりに対する意識を高め、実践に繋げていくことができる。</p> <p>▶健康づくり啓発事業</p>
根室	根室	根室	19							

NO	圏域	保健所	開始年度	連絡会（開催回数・内容等）	事業を進める上での課題	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	R6事業計画内容	
									連絡会	その他連携事業等
	至	中	標	津						<p>【実施目的】 昨年度作成したけんしんリーフレットを健康教育等の依頼の場で普及啓発を図り健診受診率向上を図っていく。</p> <p>【実施日時】 令和6年度10月10日、11月26日</p> <p>【実施場所】 根室圏域の事業所等</p> <p>【連携機関】 根室圏域の事業所、団体</p> <p>【実施内容】 健康講話と併せて、けんしんリーフレットの配布を行い健康づくりに関する啓発活動を行った。</p> <p>【実施により期待される効果等】 圏域における健康づくりの推進について、理解を深め今後の健康づくりの取り組みに関心を持ってもらい実践に繋げていくための意識を高めてもらうことができる。</p>